

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 企業名	日本エコシステム株式会社
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 令和3年6月に育児・介護休業法が改正に合わせて、若手人材の確保や若手社員が働きやすい職場環境を提供するため。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 管理職向けにeラーニング研修を行い、育児休業取得促進への社長メッセージ、育休制度について社内掲示板で周知を行った。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 人事部より育児休業を取得しやすいように声掛けして取得促進を行っています。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 業務に支障が出ないように対応を行っています。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 当社ホームページや統合報告書にて実際に取得された社員の感想などを、掲載して育休取得の理解と定着化に取り組んでいます。</p>

1 育休取得期間	通算 30 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 会社にこのパパ育休の制度があったのと、初めてパパとして育児に専念出来ると思った事、自分が率先してこの制度を少しでも多くの人に広めたいと思い活用させていただきました。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 1ヶ月の期間でパパとしての役割を果たせたことと、奥さんに感謝してもらえたことです。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 現場のスケジュールなどを把握し、育児休業に入る前に自分の後輩たちに協力してもらえよう声掛けをしたことです。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 自分だけじゃなくて視野を広げて周りを見ることができていると思います。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス まだまだ浸透していない制度で、自分から進んでパパ育休を取得する際に上司や人事部に話をすることが恥ずかしいとか、それは無理と言われたらどうしようという不安もある</p>

と思いますが、自分の家族のためにサポートが出来ると考えたらとても良い制度なので  
思い切ってパパ育休の制度を取得してほしいです。